

発売中及び近日発売のすべての公演情報

EVENT CALENDAR

PLAY

6.22 さいたまゴールド・シアター第1回公演 『船22のピクニック』

7.14 松竹大歌舞伎

8.9 蜷川幸雄演出 見世物祝祭劇 『エレンディア』

10.4 彩の国シエクスピア・シリーズ第18弾 『オセロー』

10.19 NHK交響楽団 NEW

10.27 白井光子(メゾソプラノ) & ハルトムート・ヘル(ピアノ) リートデュオ・リサイタル

11.10 イェフィム・ブロンフマン ピアノ・リサイタル NEW

11.17 小山実稚恵 ピアノ・トリオ 夢の響演II NEW

DANCE

7.28 サシャ・ヴァルツ&ゲスツ 『Körper ケルパー(身体)』

MUSIC

7.7 ニューヨーク・フィル・ブラス・クインテット

9.8 ピアノ・エトワール・シリーズ Vol.2 イリヤ・ラシュコフスキー

9.30 宮本益光バリトン・リサイタル

COMMUNICATION

5.26 光の庭 プロムナード・コンサート

6.17 NEW 蜷川幸雄公開対談 NINAGAWA千の目 第9回

6.22 埼玉会館ランチタイム・コンサート 第1回 東京交響楽団メンバーによる木管アンサンブル

7.16 「みんなのオルガン講座 ~Organ for ALL」 基本コース受講生発表会

7.19 彩の国さいたま芸術劇場 ランチタイム・コンサート 村治奏一 ギター・リサイタル

8.3 NEW クラウン・ワークショップ

8.5 埼玉会館ファミリー・クラシック 夏休みオーケストラ!

9.4 NEW 埼玉会館ランチタイム・コンサート 第2回 アンサンブルクラルテ

9.29 NEW 宮本益光ふれあいコンサート

NEW クラウンのいる風景

AT RANDOM

7.8 源氏語り54帖

7.13 彩の国さいたま寄席 四季彩亭 ~林家木久蔵・さくお

CINEMA

6.22 彩の国シネマスタジオ「ゆるる」

7.13 彩の国シネマスタジオ 『監督特集 ケン・ローチ』

8.10 NEW 彩の国シネマスタジオ 『ひまわり』

「さいたまゴールド・シアター」 『埼玉アーツシアター通信』では、 団員紹介 46名の団員すべてをご紹介します。 役者を目指し、毎日、頑張っている団員にご注目。

団員のみなさんへの質問

- 1. 入団の動機 2. 入団後の1年を振り返って 3. 今の自分の課題は? 4. 本公演への意気込み

森下隆一(もりした りゅういち)さん 78歳
長年、声楽をやってきた経験を活かし、2回目の中間発表では舞台の転換で登場し、歌を唄って、観客を芝居の世界へ誘う役を担った森下さん。

森 安恵(もりやすえ)さん 64歳
実業の世界で長年活躍してきた森さん。「私は人生のその時その時必要な役割を演じてきたと思っています。そういう経験を演技に生かすことが少しわかってきました。」



渡部純二(わたなべ じゅんじ)さん 65歳
20歳の頃からアマチュアで演劇をしてきた渡部さん。櫻社で蜷川とやっていた当時の清水邦夫の作品が好きだったので、中間発表用にまさにその台本を渡された時、「体が震えるほど」嬉しかった。

渡邊杏奴(わたなべ あんぬ)さん 65歳
カラオケに行っても唄わないほど恥ずかしがりやだった渡邊さん。が、入団後半年ほどで、「これではいけない。もっと恥をさらさないで、一歩も前に行けない」と思い、蜷川の前で歌を唄った。「あれは私にとって通過儀礼でした。」

吉久智恵子(よしひさちえこ)さん 61歳
演技の経験はまったくなかった吉久さんは、経験者も多い団員の中で最初とはまどいがあったという。が、2回目の中間発表会で蜷川に「この時間(舞台上で演じる間)はどう使ってもいい」と言われたことで吹っ切れ、自ら考案した「お蔵い婆」役を伸び伸びと演じた。吉久さんの願った「変身」は着実に進行中のようだ。

宮田道代(みやた みちよ)さん 58歳
20歳から2年間、劇団の養成所において以来の演劇への挑戦。「当時、蜷川さんのいらした『青俳』は気になる劇団で、その後の『櫻社』もいいなと思ってスタジオ公演も2本観ています。」